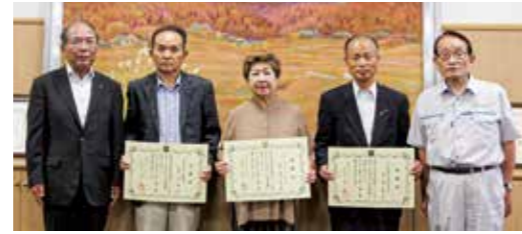


感謝状贈呈

平成30年7月豪雨災害への寄附
(7月1日までの受領分)に対し、市
長から感謝状を贈呈しました。



ご支援ありがとうございます

〈平成30年7月豪雨に対する寄附状況〉 合計 1件 172,000円(4月21日~8月20日)

[団体名]	[所在地]
富山県立南砺平高等学校 郷土芸能部	富山県南砺市

平成30年7月豪雨災害 寄附のお礼と報告

市内外のみなさまから多数の心温まる寄附金を頂き心から感謝申し上げます。今後とも安芸高田市の復興に向けて、引き続き取り組んで参りますので、みなさまのご指導ご協力をお願い申し上げます。

■ 寄附金総額

14,556,738円
(8月20日現在)

■ 内訳

寄附金	8,895,910円 (45件)
市長会見舞金	547,000円
全国市議会議長会	174,136円
ふるさと納税災害支援	4,939,692円

※「ふるさと納税災害支援」は、令和元年8月6日をもって
受付を終了しました。ご支援ありがとうございました。

■ 寄附金の使途



ポータブル型給水タンク(1,000ℓ)
…1基



パーティション…56セット
(1セット=2.1m×2.1mの区画が4区画)



給水コンテナ(1,000ℓ)
…2基

エアーマット…… 360個
災害応急ポリ袋… 1,150袋
血圧計 …… 5台
体温計 …… 12本
災害復旧事業への財源

「障害基礎年金」受給のための3つの確認

1 初診日に国民年金に入っていた方

- 医師の診察を初めて受けた日に国民年金に入っていた方
- 国民年金に加入していた60歳~65歳未満の国内在住の方
※20歳未満で障害を負った方も対象になります



2 初診日の前日までに次のいずれかの要件を満たしていた方

- 初診日の月の前々月までの加入期間のうち全体の3分の2以上保険料を納付している方
(免除・猶予制度を受けていた場合、その期間を含む)
- 初診日に65歳未満であり、初診日の月の前々月からさかのぼって1年間、保険料の未納がない方

3 一定程度以上の障害の状態にある方

- 国民年金の「障害等級表」で定められた1級・2級にあたる障害がある方
(障害者手帳の等級とは異なります)

国民年金の
あれこれ
知っておきたい！

障害基礎年金額

〈1級〉975,125円(月額 81,260円)
〈2級〉780,100円(月額 65,008円)

☎三次年金事務所 ☎0824-62-3107

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。
みなさんの身近な出来事をお知らせください。

総務課秘書広報室
〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791番地
☎お太助フォン 42-5627 ☎42-4376

HOTな話題

2019年安芸高田市 田んぼアートプロジェクト

8月3日(土)、4日(日)
吉田町可愛地区ほ場
田んぼアート鑑賞会

5月12日に田植えを行った
田んぼアートが見ごろを迎え、鑑賞会が開催されました。特設の展望台に上がると、見事に浮き出た「たかたん」がお目見え。美しく色づきました。



育成状況はホームページで見られます!
<https://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/syoukou/m156/>

仮設展望台からの見学はできません。周辺からの鑑賞はできますが、近くに駐車場はありません。路上駐車は近隣の迷惑になりますのでご注意ください。



8月4日(日)
クリスタルアーゾ
2019健康フェスタ

骨密度などの測定コーナーや
相談コーナーなど、健康にまつ
わる様々な催しが行われ、多く
の来場者で賑わいました。ス
テージではミニコンサートやい
い歯の表彰も行われました。



7月27日(土)・28日(日)
吉田町郷野地区
江の川水辺の楽校
夏季合宿

子どもふるさと探検隊
30名が、夏休み恒例と
なっている1泊2日の合
宿を行いました。1日目は
江の川でのカヌー体験、
2日目は水生生物調査
を行い、「ややきれい」と
なった川の汚れ測定結
果を確認しました。



8月31日(土)
土師ダム周辺のどごえ公園

第16回安芸高田花火大会

多彩なステージイベントで打ち上げ前から
盛り上がりを見せた会場には、市内外から
約25,000人が来場。約2,000発の花火
が今年も夜空と湖面を美しく彩りました。

打ち上げ後は会場の子どもたちも一緒になって
ステージを盛り上げました



8月28日(水) クリスタルアーゾ

安芸高田市戦没者追悼式並びに平和祈念式典

遺族や関係者など約110名が参
列。一分間の黙とうの後、献花台に
白菊を手向け、静かに手を合わせま
した。式典終了後は、被爆体験伝承
者の高田直久さんが被爆者から受
け継いだ体験談と自分の家族の体
験を交えて講話をされました。



被爆体験伝承者の
高田直久さん